

## 青蓮寺ダム アオコの発生確認と対応状況

独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所が管理する青蓮寺ダム貯水池において、職員による巡視の結果、藍藻類ミクロキスティス等によるアオコの発生を確認しました。現在の状況及び取り組み等についてお知らせします。

### ■アオコの発生確認

8月31日（月）13時に確認

### ■アオコを構成する藍藻類

ミクロキスティス等

### ■発生場所

折戸川分画フェンス上流〔別添資料 1 参照〕

### ■対応

#### 1. 巡視の強化

ダム貯水池のアオコ発生状況の監視を強化しています。

#### 2. 水質等調査の追加（臨時）実施

水質調査を追加（臨時）で実施しています。

また、調査結果等については、水道事業者等の関係機関に伝達するとともに、ホームページ上で速やかに公表します。

水資源機構木津川ダム総合管理所 <http://www.water.go.jp/kansai/kizugawa>



平成27年9月2日

独立行政法人 水資源機構  
木津川ダム総合管理所

発表記者クラブ

名張市政記者クラブ

### 問い合わせ先

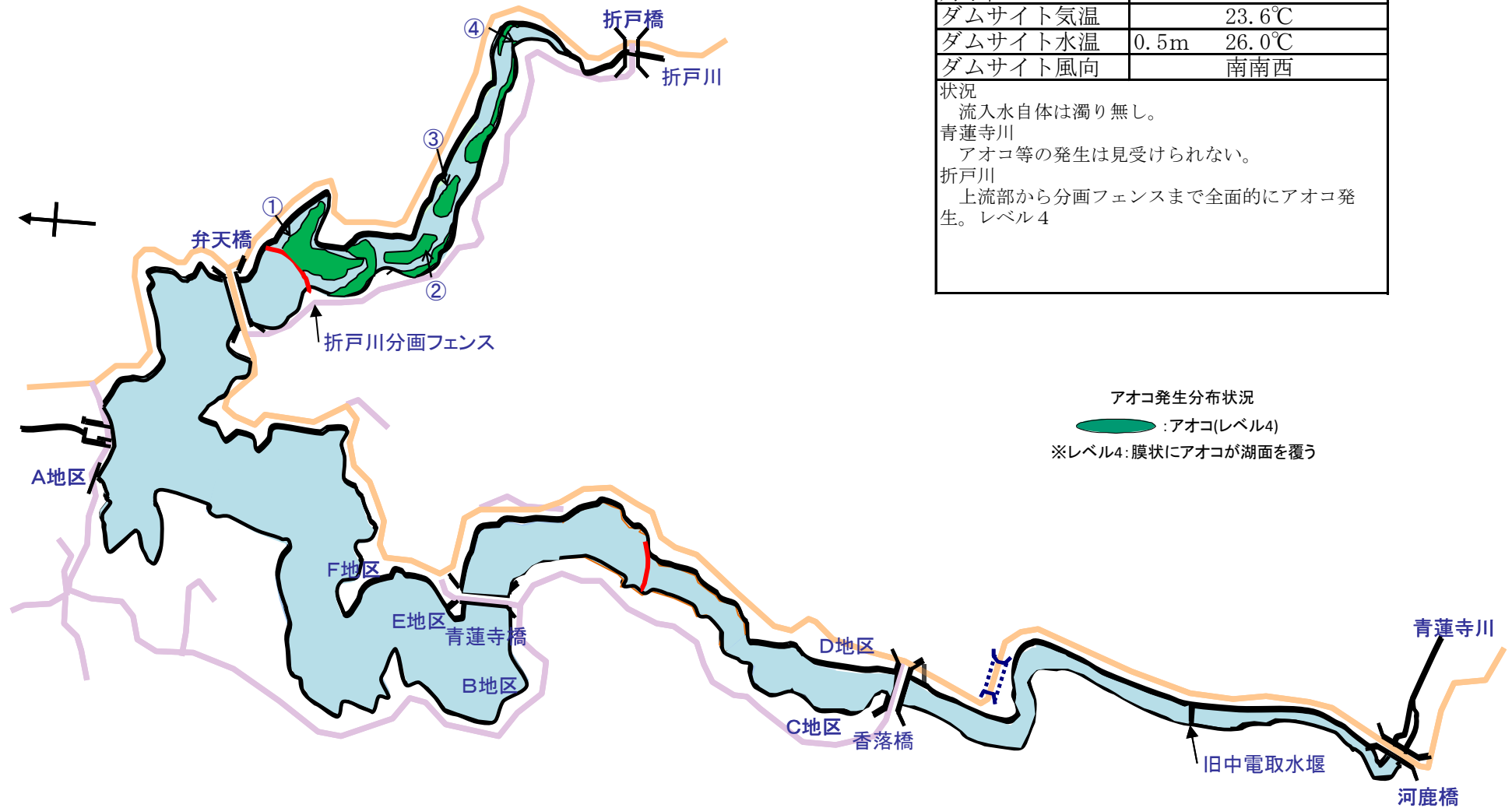
独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所

青蓮寺ダム管理所 所長代理 吉武

住所：三重県名張市中知山1-166

電話：0595-63-1289

## 水質異常の発生状況図【青蓮寺ダム】



日付	平成27年9月2日(水)
巡視時刻	9:00~9:30
巡視時の天候	くもり
貯水位	E L. 272.46m
ダムサイト気温	23.6℃
ダムサイト水温	0.5m 26.0℃
ダムサイト風向	南南西
状況	<p>流入水自体は濁り無し。</p> <p>青蓮寺川 アオコ等の発生は見受けられない。</p> <p>折戸川 上流部から分画フェンスまで全面的にアオコ発生。レベル4</p>

アオコ発生分布状況  
 :アオコ(レベル4)  
 ※レベル4:膜状にアオコが湖面を覆う



①折戸川分画フェンス

分画フェンス右岸側より撮影  
分画フェンス上流側に薄く面状に滞留



②折戸川中流(コーナー部)

右岸側より撮影  
貯水池全面に滞留



③貯水池中流(コーナー部上流)

右岸側より撮影  
右岸側岸付近に多く滞留



④貯水池折戸川上流端

右岸側より撮影  
貯水池両岸に筋状に滞留

【参考】ミクロキスティスとは

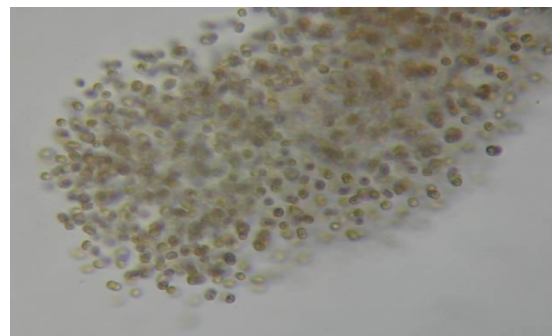
ミクロキスティスは、植物プランクトンの藍藻類に分類されます。

細胞は非常に小さな球形で寒天質の膜の中に集まり群体を形成します。

群体の大きさは、顕微鏡観察により確認できる大きさから群体と群体が結合することで肉眼でも見られる大きさになるものまであります。

群体の形は、球形や楕円体状等になります。

細胞内にガス胞がある種は、顕微鏡観察では黒色に見えます。



藍藻類ミクロキスティスの一部の種類は毒性物質ミクロキスティンを生産することがありますが、もし今回発生したアオコにこの物質が含まれていたとしても、浄水場での塩素処理により分解されますので、水道水への影響はありません。